令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	ソフトウェア技術（選　択）	単位数	２	学年	３	科	情報技術科

１、科目の目標

① コンピュータのソフトウェアに関する基礎的な知識と技術を習得させ，実際に活用するための知識、能力および取組姿勢を育てる。

② ソフトウェア学習だけではなく、話題のトピックスを取り上げて基本や関心を深め、秒速分進のコンピュータ環境全般を学習する。

２、使用教科書・副教材

ソフトウェア技術（実教出版）、自作プリント

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	ソフトウェアの基礎 オペレーティングシステム アプリケーションプログラムの運用	期末考査	２０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月	オペレーティングシステム 情報処理システムの管理 ソフトウェアの管理 情報セキュリティ	期末考査	２８
三学期	１２月 １月 ２月 ３月	データベースの設計と運用 データベースの活用	学年末考査	２２

４、評価の方法

主体的な言語活動		コンピュータを操作しながら対話形式で行い、生徒の反応や理解度を確認しながら授業展開を進める。
	関心･意欲･態度	授業への取組や専門的な関心・意欲を見る。また、出席なども参考とする。
	思考･判断･表現	課題や演習の過程、またその反応などを注視する。
	観察･実験の技能	上記の２項目などを前提として、物の見方や行動力・技術や技能への方法や作業を見る。
	知識･理解	上記の３項目を踏まえ、定期考査などを加え総合的に判断する。

５、学習にあたっての注意とアドバイス

コンピュータを使うことが前提となる授業ですので、操作方法やオペレーションなど何をやるかをよく把握して取り組むことが重要です。